

「北海道新幹線、羊蹄トンネル（有島）他」工事における コンクリート品質管理試験結果の虚偽報告に係る対応について

「北海道新幹線、羊蹄トンネル（有島）他」工事におけるコンクリート品質管理試験結果の虚偽報告に関する、当機構の対応についてお知らせします。

令和5年5月2日付け『「北海道新幹線、羊蹄トンネル（有島）他」工事におけるコンクリート品質管理試験結果の虚偽報告について』にて報道発表した内容に関して、株式会社熊谷組（以下「熊谷組」）より、原因究明と再発防止対策、コンクリートの健全性の確認結果等について公表されました。

再発防止対策につきまして、当機構としましては、熊谷組の再発防止対策が確実に実施されるよう、施工監理を行ってまいります。また、北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）のコンクリート品質管理試験について、別紙のとおり今後の確認体制を強化いたします。

コンクリートの健全性につきましても、当機構は熊谷組による各種調査に立ち会い、健全性が確保されていることを確認いたしました。

また、当機構では、各線区※における契約中の全工事を対象に、コンクリート品質管理試験の状況に関して調査を行い、虚偽報告のないことを確認いたしました。

※ 北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）、北陸新幹線（金沢・敦賀間）、九州新幹線（武雄温泉・長崎間）、相鉄・東急直通線

なお、今回虚偽報告を行った熊谷組に対しては、「指名停止」の措置を講じることといたします。詳細につきましては、以下のホームページを参照願います。

<https://www.jrtt.go.jp/procurement/qualification/suspension.html>

引き続き当機構は、鉄道構造物の適切な品質確保に努めてまいります。

<本件に関するお問合せ先>
北海道新幹線建設局 広報・渉外課
TEL 011-231-3456

●熊谷組の再発防止対策を踏まえた当機構の対応

当機構としましては、当面の間、今後の北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）の工事を対象に、コンクリート品質管理試験の確認体制を以下のように強化いたします。

- ・ コンクリート品質管理試験の立会（遠隔臨場を含む）は、全数確認を基本とする。
- ・ 上記の立会を実施できない場合には、受注者において各品質管理試験の写真撮影時に、試料を採取したアジテータ車※の受入れ伝票を被写体とともに写し込み、1回の試験の都度、速やかに写真データを情報共有システムにアップロードする。当機構は、アップロードされたデータを速やかに確認することとする。

※ 生コンクリート製造工場で製造された生コンクリートを工事現場に運搬するための車両

写真例

